

F-REIの最近の動き (令和7年10月)

福島国際研究教育機構

Fukushima Institute for Research, Education and Innovation (F-REI)

F-REIのWebサイトに掲載されている「F-REIの最近の動き（令和7年4月～）」から令和7年10月分を浪江町役場で抜粋しております。詳細はF-REIのWebサイトをご覧ください。
(<http://www.f-rei.go.jp/>)

令和7年10月10日（金）～12日（日） WRS2025過酷環境F-REIチャレンジを開催

F-REIは、10月10日（金）～12日（日）に、「World Robot Summit (WRS) 2025過酷環境F-REIチャレンジ」を福島ロボットテストフィールドで開催しました。

本チャレンジは、災害現場などの過酷環境で活躍するロボット・ドローン技術の実用化を目的とした国際競技で、国内外の研究機関・企業が参加をし、白熱した戦いが繰り広げられました。

会期中は、多くの皆様にご来場・ご声援をいただき、連日大盛況のうちに3日間の大会を終えることができました。

※主催：F-REI、共催：経済産業省、後援：復興庁、福島県、南相馬市、浪江町
詳細は下記HPをご確認ください。

https://www.f-rei.go.jp/activity/wrs_sp.html



令和7年10月21日（火） エフともカフェ（浪江町）を開催

10月21日（火）に、浪江町役場で「エフともカフェ」を開催しました。「エフともカフェ」とは、F-REIが「エフとも」の活動の一環として行う、人材育成や地域づくりを目的とした対話の場です。

今回は、双葉郡内の指導主事等の先生方にご参加いただき、ライフイズテック社の讃井康智取締役を講師に迎え、生成AIの講習会を主に行いました。

また、エフとも会長の高谷理事は、F-REIおよびエフともの概要説明に加え、将来の人材像や地域の教育課題解決に向けた想いを語りました。さらに、F-REIの武田主任研究員は、自身の研究活動の紹介に加え、NASAの街として知られる米国アラバマ州ハンツビルでのサイエンスバーの様子と、その経験を踏まえた地域貢献や交流への想いを語り、プログラミング教育の提案として、Pythonを用いたLED点灯プログラムの実演も行いました。



令和7年10月28日（火） 東京大学大学院情報学環と連携協力に関する 基本合意書を締結

10月28日、東京大学大学院情報学環とF-REIは、研究開発や人材育成等での連携協力について基本合意書を締結しました。

この基本合意書に沿って双方の資源を有効に用いるなど互恵的な連携協力を進めていきます。

また、締結式後、東京大学大学院情報学環情報学環総合防災情報研究センター/F-REI大規模災害レジリエンス研究ユニットリーダーの関谷直也が、「東京電力福島第一原子力発電所からの処理水放出の受け止めに関する国際比較調査」と題し、講演を行いました。



令和7年10月28日（火） 出前授業（会津学鳳高等学校）を開催

10月28日、会津学鳳高等学校の全校生徒590名および会津学鳳中学校の3年生90名の計680名を対象として、出前授業を開催しました。

F-REIの土壌ホメオスタシス研究ユニットの藤井一至ユニットリーダーが講師を務め、「私が土を研究する理由～福島から火星まで～」の講演題目のもと、授業を行いました。授業では、土とは何か、なぜ大事なのか、世界の土、日本の土、福島の土の状況を紹介するとともに、土について研究する理由とF-REIについて説明しました。

参加した学生たちからは、身近にある「土」の奥深さを知ることが出来た、科学や土について興味を持つきっかけとなった等の感想がありました。



令和7年10月29日（水） エフともカフェ（双葉町）を開催

10月29日、双葉町のFUTAHOMEにて、地域交流イベント「HOMEあう会」との合同で「エフともカフェ」を開催しました。

当日は、双葉町周辺地域の皆さまを中心に、50名を超える多くの方々にご参加いただきました。今年の夏に双葉町で実施された大学生によるまちづくりワークショップの活動報告を聞いた後、グループディスカッションを行い、参加者同士でこれからの双葉について自由に意見を交わしました。会場では多彩なアイデアや前向きな意見が飛び交い、活気あふれる時間となりました。

そして、F-REIからはF-REIの概要や「エフとも」の取組について紹介し、F-REIへの印象や地域との関わり方など、さまざまなご意見をいただき、今後の「エフとも」の活動をより充実させていく上で貴重な機会となりました。



令和7年10月30日（木） 出前講義（東北大学）を開催

10月30日、東北大学・川内キャンパスで、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、工学部の学生約60名を対象として、出前講義を実施しました。

東北大学の教養科目の一コマを大和田祐二執行役が担当し、「創造的復興の中核拠点F-REI」と題して、F-REIの紹介やご自身の専門分野についての講義を行いました。





F-REI

福島国際研究教育機構